

国分寺市総合ビジョンの 策定に当たって



国分寺には、名水百選のお鷹の道・真姿の池湧水群の「水」、国分寺崖線周辺をはじめとした自然や 都市農業等の「緑」、国指定史跡武蔵国分寺跡等の「歴史」、市民による多彩な芸術、音楽活動等の 「文化」, 日本の宇宙開発発祥の地, 新幹線の技術開発の地の「科学」等の様々な魅力があります。また, 平成30年2月には、長年にわたり進めてきました国分寺駅北口再開発事業の再開発ビルが竣工を 迎え, 新たな魅力となる国分寺のランドマークが誕生する予定です。

先人たちから受け継いだ歴史文化遺産を始めとした魅力に加え. 国分寺駅北口再開発事業等の 新たな魅力が融合し、国分寺は更なる発展が見込める可能性を秘めたまちであると考えます。

しかし, 現在, 人口減少・超高齢社会の到来をはじめ, 国内の社会経済情勢や国際情勢の変化, さらにはICT(情報通信技術)や科学技術の進歩,東日本大震災・熊本地震等の自然災害の影響など, 国分寺を取り巻く社会環境は大きく変化しています。

特に、人口問題については、地方だけの問題ではなく、東京都においても既に人口減少に転じている 市町村があります。本市についても,現状は緩やかに人口増加を続けていますが,将来的には人口減少 に転じると推計しています。

こうした状況を踏まえ、平成29年度を初年度とする8年間の新たな総合計画である『国分寺市総 合ビジョン』を策定し、市民の皆様とともにまちづくりを進める上での共通目標となる未来のまち の姿[魅力あふれ ひとがつながる 文化都市国分寺]を定めました。

未来のまちの姿「魅力あふれ ひとがつながる 文化都市国分寺」には、国分寺の魅力を一層高め、 市民の強いきずなと活力のある,文化の薫り高いまちを目指すという意味が込められています。

未来のまちの姿を実現し、将来の人口減少を見据え、ひとが行き交う活気あるまち、にぎわいあるまち とするとともに. 厳しい社会環境にあっても. 市民の皆様が将来にわたって安心して住み続けられる まちを目指します。

そのためには、『国分寺市総合ビジョン』のまちづくりの基本理念である「ともに進める」、「ともに 高める」,「ともにつなげる」を念頭に置き、各施策を着実に推進し、未来のまちの姿の実現に向けて、 全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

結びに.『国分寺市総合ビジョン』策定に当たり. 市議会をはじめ. 国分寺市ビジョン会議. 市民ワールドカフェ・ワークショップ、市民アンケートなどに様々な機会を通じてご協力いただきました 多くの市民の皆様に心から感謝と御礼を申し上げます。

国分 井澤 邦夫

平成29年3月

「国分寺市総合ビジョン」とは

市には,福祉,教育,都市整備等の分野ごとの個別計画があります。

分野ごとの個別計画の最上位に位置づけられ、国分寺のまちづくりの方向性を示す中長期的な計画が総合計画であり、まちの将来像とその実現のための施策を取りまとめたものです。

第4次長期総合計画に続く新たな総合計画は、単に現行計画の更新ではなく、新たな視点で市民とまちの将来像(ビジョン)を共有するという視点から、『国分寺市総合ビジョン』(以下「総合ビジョン」といいます。)に名称を改め、市民とともにまちづくりを進める上での基本指針として策定されました。



国分寺市総合ビジョンの構成と計画期間

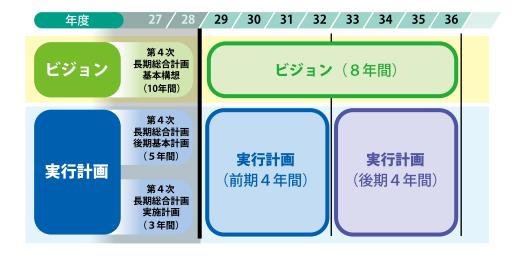
総合ビジョンは、総合的かつ計画的な市政運営を図るための基本構想である『国分寺市ビジョン』(以下「ビジョン」といいます。)とその実現のための具体的な取組等を定めた『国分寺市ビジョン実行計画』(以下「実行計画」といいます。)の2層から構成されています。



*

計画期間の考え方

第4次長期総合計画の計画期間は10年間としていましたが、総合でジョンでは、国分寺を取り巻く急速な環境変化にも柔軟に対応できるようにするため、『ビジョン』は8年間、『実行計画』は前期後期それぞれ4年間とし、全体の計画期間を8年間としています。



国分寺市の状況



国分寺市の特徴

地理的状況

東京都のほぼ中央に位置し,東は小金井市,南は府中市と国立市,西は立川市,北は小平市に接しています。

市のあゆみ

昭和39(1964)年の市制施行によって現在の国分寺市となりました。

史跡・文化財

市の名前の由来となっている国指定史跡武蔵国分寺 跡等の史跡や,国の重要文化財である木造薬師如来坐 像等の貴重な史跡・文化財が数多く残されています。

自然環境

国分寺崖線沿いは,湧水,森林等の自然豊かな場所であり,数多くの市の自然 を鑑賞できるスポットがあります。

農のあるまち

国分寺駅周辺を除いてほぼ 市内全域で住宅と農地が混 在し、多種多様な農産物が生 産され、市民と農業者の交流 も盛んに行われています。

宇宙開発発祥の地

国分寺市は、昭和30(1955) 年に、日本初のペンシルロ ケットの水平発射実験が行 われた「日本の宇宙開発発祥 の地」です。

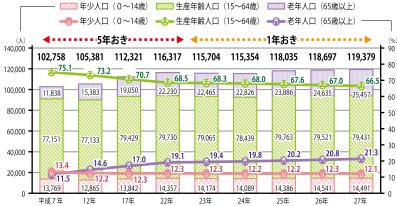
都市基盤整備

市では、国分寺駅北口再開発 事業の着手や都市計画道路 の整備に向けた取組、市民と の協働によるまちづくりを 進めています。



国分寺市の人口動態

国分寺市の平成7(1995)年から平成27(2015)年までの年齢3区分別人口は、年少人口(0~14歳)が13,769人から14,491人、生産年齢人口(15~64歳)が77,151人から79,431人、老年人口(65歳以上)が11,838人から25,457人と、すべての区分について増加していますが、構成比は年少人口が13.4%から12.1%、生産年齢人口が75.1%から66.5%、老年人口が11.5%から21.3%となっており、年少人口、生産年齢人口の割合が低下し、老年人口の割合が上昇しています。



年齢3区分別人口の推移

(出典) 東京都 「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」(各年1月1日付)

注) 平成24(2012) 年7月適用の住民基本台帳法の一部改正により,平成25 (2013)年以降は 外国人住民が住民基本台帳法の適用対象となったため、平成25 (2013)年以降の人口には 外国人が含まれています。

平成7(1995)年 には102,758人 であった人口は, 平成27(2015)年 には119,379人 となり,増加傾向 にあります。 人口は増加傾向にありますが、年少人口、生産年齢人口の割合が低下し、老年人口の割合が 上昇していることから、少子高齢化の傾向にあります。 年齢別の人口移動推移は、20~24歳の区分で大きく転入超過の傾向にありますが、ファミリー層(25~39歳)では転出超過の傾向にあります。

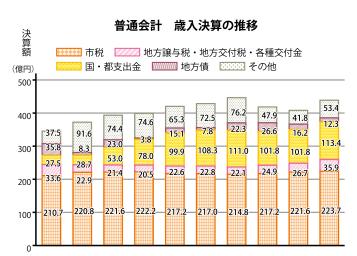
平成37(2025)年までの短期 的な将来人口推計としては、大 規模開発等の影響により、平成 31(2019)年は約123,000人、 平成32(2020)年以降は約 124,000人になると見込んで います。



国分寺市の財政状況

市の歳入

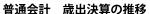
歳入の根幹である市税は、平成22年度に不況の影響による個人市民税の減等により減少に転じ、その後横ばいで推移していました。平成25年度以降は、景気の回復に伴う雇用・所得環境の改善により、個人・法人市民税が増加しており、市税全体も増加傾向にあります。



平成18年度 19年度 20年度 21年度 22年度 23年度 24年度 25年度 26年度 27年度

市の歳出

社会保障制度の一環として支出される経費である扶助費は、一貫して増加傾向にあります。公債費は、地方債の借入を抑制してきたことにより、平成20年度以降は、一貫して減少しています。平成24年度の普通建設事業費は、国分寺駅北口再開発事業の事業費が大きかったことにより決算額が増加しています。





平成18年度 19年度 20年度 21年度 22年度 23年度 24年度 25年度 26年度 27年度

今までの財政状況

平成20(2008)年に起きたリーマンショック後の景気低迷の影響により,市税収入が落ち込むなど非常に厳しい財政状況でした。そのような中,景気のゆるやかな回復などにより市税収入も増加に転じ,平成27年度には,6年ぶりに普通交付税の不交付団体になるなど財政状況も改善しつつあります。

今後の財政状況

平成29年度末には国分寺駅北口再開発ビル工事が完了し、保留床処分による一時的に大きな歳入が見込めますが、歳出においては、毎年増加が止まらない扶助費や公共施設等の更新のために多くの財源確保が必要となります。また、不安定な世界情勢や為替相場の変動に伴う企業収益の悪化懸念等により、今後の景気動向も予断を許しません。消費税の税率10%へ引き上げの再延期、地方税の一部国税化の動きなどの影響も懸念されることから、依然として楽観できない状況にあります。

*

総合ビジョン市民アンケートの概要

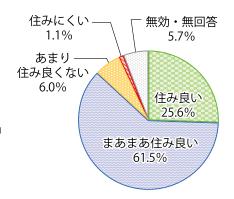
『総合ビジョン』の策定に当たり,市政に対する市民要望や満足度等を把握し,指標設定などに活用することを目的として,平成28(2016)年10月4日から10月20日を実施期間としてアンケート調査を実施しました。

調査対象は, 18歳以上の国分寺市民で住民基本台帳から無作為抽出で選ばれた3,000人とし, 調査票を郵送にて送付と回収を行い, 回収は977人(回収率32.6%)でした。

* その他の設問結果等については、 「国分寺市総合ビジョン市民アンケート報告書」 をご覧ください。

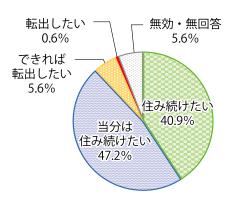
住みやすさ

住みやすさについては、グラフより「まあまあ住み良い」が最も高く61.5%となっており、次いで高い「住み良い」(25.6%)と合わせて約9割の方が、国分寺市の住みやすさについて肯定的な回答をしています。否定的な回答は「あまり住み良くない」が6.0%、「住みにくい」が1.1%と合わせて1割に満たない結果となっており、住民にとって、国分寺市は住み良い市であることがわかります。



定件實向

定住意向については、グラフより「当分は住み続けたい」が最も高く47.2%となっており、次いで高い「住み続けたい」(40.9%)と合わせて約9割の方が、国分寺市への定住について肯定的な回答をしています。否定的な回答は「できれば転出したい」が5.6%、「転出したい」が0.6%となっており、住民にとって、国分寺市はこれからも住み続けたい市であることがわかります。



国分寺市ビジョン



市民・事業者等とともにまちづくりを進める上での共通の目標として、「未来のまちの姿」を次のとおり定めます。達成目標年度は、8年後の平成36(2024)年度とします。

魅力あふれ ひとがつながる 文化都市国分寺

未来のまちの姿『魅力あふれ ひとがつながる 文化都市国分寺』を実現するために、次の5つの都市像を定めます。「未来につながる持続可能なまち」の都市像が、その他の各都市像を下から支えることで、効率的かつ効果的に各分野の施策を推進していきます。

地域が支え合って子どもの育ち・子育てを支援し、ひとと文化を育み、すべてのひとが将来に向けて歩み続けることのできるまちを目指します。

分

別

の

まちもひとも更なる成長を続けていくため、すべてのひとが互いを尊重し、地域のなかで協力し合って、一人ひとりが活躍できるまちを目指します。

子どもから高齢者まで、障害のあるひともないひとも、国分寺で暮らすすべてのひとが自分らしく、いきいき健やかに生活できるまちを目指します。

多様な年代にとって住み 良い国分寺であるために、 すべてのひとが心安らぎ、 快適に過ごせるまちを目 指します。

地域の力を支えとして,不断 の改革に取り組み,強固な財 政基盤を確立していきます。 また,市民・事業者等ととも にまちの活力と安心を生み 出すことで,将来に負担を先 送りせず,災害などの不測の 事態にも対応できる,未来に つながる持続可能なまちを 目指します。 活躍できる 成長のまち 地域振興 魅力あふれ 深健・福祉 ひとがつながる 文化都市国分寺

心安らぐ 快適なまち くらし・環境

未来につながる持続可能なまち

公共経営

🜟 まちづくりの基本理念

「未来のまちの姿」及び「分野別の都市像」の実現に向けて、 以下に掲げる「まちづくりの基本理念」を念頭に置き、国分寺 市ビジョン実行計画に示す施策・事業を展開していきます。

1 ともに進める

「オール国分寺」で 地域課題の解決に取り組みます

社会経済環境が目まぐるしく変化し、また複雑化するなかで、地域課題の発見・解決を行政だけで行うことは困難になっています。市・市民・事業者等が情報を共有し、それぞれが能力を発揮して、参加と協働により、地域課題の発見・解決に取り組むことが必要です。市・市民・事業者等が一丸となった「オール国分寺」でより良い国分寺のまちづくりを進めていきます。

2 ともに高める

国分寺のあふれる魅力を 市民・事業者等とともに高めていきます

国分寺の自然や歴史, 恵まれた立地環境は国分寺に住む誰もが魅力と感じるポイントです。また, 市内には, 一部のひとにしか知られていない魅力がまだまだ埋もれている可能性があります。市民・事業者等とともに国分寺の魅力を発掘し, 市内外に発信することで, 更にまちの魅力を高めていきます。

3 ともにつなげる

国分寺の豊かさを市民・事業者等とともに 未来へつなげていきます

今後も国分寺が発展を続けていくためには、市民・事業者等と力を合わせ、地域の力を高めていくとともに、行財政改革を継続していくことが必要です。市民・事業者等との強いきずなを結ぶとともに、強固な財政基盤を築くことによって、国分寺の豊かさを未来へつなげていきます。

国分寺市ビジョン実行計画

ひとと文化を育むまち ども・学び・文化

文化は豊かな心を育み,豊かな心は新たな文化を生み出しま す。学校教育はもちろんのこと、市民すべてに開かれた学びの場が あり, 国分寺の歴史と文化を感じられる環境の整備に努めていくこ とが重要です。

また, 次世代を担う子どもたちが健やかに育つことは, 国分寺の 歴史と文化を将来につなげるためにも不可欠です。地域が支え 合って子どもの育ち・子育てを支援し、ひとと文化を育み、すべての ひとが将来に向けて歩み続けることのできるまちを目指します。



史跡武蔵国分寺跡講堂基壇

関連する施策

妊娠·出産·乳幼児支援

主担当課:健康推進課

担当課

子ども若者計画課 子育て相談室

子ども・若者支援

主担当課:子育て相談室

担当課

健康推進課 子ども若者計画課 子ども子育て事業課 子ども子育てサービス課

教育環境整備

主担当課:教育総務課

担当課

学務課 学校指導課

子育て環境整備

主担当課:子ども若者計画課

担当課

健康推進課 子ども子育て事業課 子ども子育てサービス課 子育て相談室

文 化 芸 術

主担当課:文化振興課

担当課

公民館課

子育て支援サービス

主担当課:子ども子育でサービス課

担当課

子ども若者計画課 子ども子育て事業課 社会教育課

学校教育

主担当課:学校指導課

社会教育

主担当課:社会教育課

担当課

公民館課 図書館課

歴 史

主担当課: ふるさと文化財課

人権·男女平等·平和

主担当課:人権平和課

妊娠·出産·乳幼児支援

目指す姿

妊娠期から子育て期にわたる切れ 目のない支援が受けられることで、 妊産婦とその家族の出産・子育ての 不安が軽減され、家族が健やかに 生活しています。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H28	H32
妊娠・出産期におけ る母子支援の充実に 対する満足度	20.6 %	30%
	H27	H32
妊娠11週以下で妊 娠届を出した人の 割合	93.6%	98%



離乳食講習会

取組方針①

母子保健情報の提供・共有・交換

取組方針②

切れ目のない 妊娠・出産・育児支援体制の充実

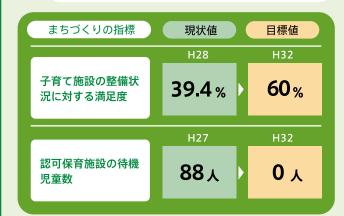
取組方針③

メンタルヘルスに課題を抱えている 保護者への支援

子育て環境整備

目指す姿

子どもの成長に応じた適切な支援が受けられる環境が整備され、子どもが健やかに成長することで、まちに活力が生まれています。





平成28年度整備保育園

取組方針①

乳幼児期における保育サービス の充実

取組方針②

就学児童の放課後の活動場所の充実

取組方針③

子育て世代の総合相談拠点の整備

子育て支援サービス

目指す姿

地域において子どもたちが健やかに成長していける質の高いサービスが提供され、すべての家庭がそれぞれの子育てに合ったサービスを利用でき、安心とゆとりをもって子育て・子育ちができています。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H28	H32
必要な子育て支援サー ビスを利用できている と感じる保護者の割合	40.9%	60%
		H32
保育コンシェルジュ の利用件数	-	735 件



放課後子どもプラン

取組方針①

子どもの居場所づくりの推進

取組方針②

子育て世帯の経済的負担軽減

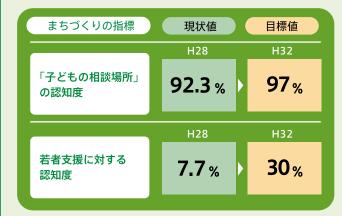
取組方針③

地域における 子育て支援サービスの充実

子ども・若者支援

目指す姿

妊娠期における支援,また,乳幼児から若者までの成長に応じた切れ目のない支援が実施されていることで,育児不安の解消,児童虐待の予防等がなされ,子どもや若者が家庭や地域の中で安全・安心にいきいきと暮らしています。





親子ひろば(BOUKENたまご)

取組方針①

子どもに関する相談体制の充実

取組方針②

子ども子育て地域支援ネットワーク の充実

取組方針③

発達相談の支援・連携強化

取組方針④

若者支援の推進

文化芸術

目指す姿

市内で様々な文化芸術活動・催しが 行われ,市民が身近に文化芸術に 触れることができています。





国分寺市立いずみホールAホール

取組方針①

文化芸術に触れる

取組方針②

文化芸術をはぐくむ

取組方針③

文化芸術をつなぐ

取組方針④

文化芸術を広める

学校教育

目指す姿

学校と地域社会,関係諸機関の連携のもと,児童・生徒の豊かな人間性や社会性が育まれるとともに,学習意欲が高められ,基礎的・基本的な知識や技能と思考力・判断力・表現力及び体力が培われています。





学校授業

取組方針①

人権尊重教育の推進

取組方針②

道徳教育の推進

取組方針③

特別支援教育体制の充実

取組方針④

基礎的・基本的な知識及び技能 の習得

教育環境整備

目指す姿

子どもが安心して意欲的に学べる質の高い教育環境が整っています。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H28	H32
市立小・中学校の環境 整備のための工事実施 割合(平成32年度まで に予定している工事)	18 %	100%
	H28	H32
地域の小・中学校を 身近に感じる市民の 割合	47.8%	55 _%



屋内運動場大規模改修(市立第一中学校)

取組方針①

家庭・地域との連携の推進

取組方針②

施設整備の充実

取組方針③

質の高い学校給食の推進

社会教育

目指す姿

誰もがいつでも学べる機会が充実し、学校や地域とともに健やかで心豊かに活動することができています。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H28	H32
過去1年間で学びの 体験をしている市民 の割合	81.3%	83.3%
	H27	H32
市民が学んだ成果を 地域でいかした 事業数	28事業	33事業



本多公民館喫茶ほんだ共催事業(ロビーコンサート)

取組方針①

学ぶ機会の提供

取組方針②

自主的な学びの支援

取組方針③

学校・地域との連携と学びをいかす 機会の創出

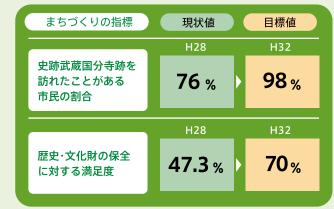
取組方針④

学習環境の整備

歴 史

目指す姿

文化財の調査・研究、保存と整備により、歴史遺産をいかした魅力あるまちづくりが進んでいます。また、市民が様々な機会をとらえ、文化財に触れ、親しみ、理解を深めています。





武蔵国分寺跡資料館夏季企画展 (瓦生産からみる武蔵国分寺の造営(一部))

取組方針①

文化財普及の推進

取組方針②

ふるさと文化財愛護ボランティアの 養成と活動支援

取組方針③

文化財の保存・公開活用の推進

取組方針④

史跡の保存・整備・活用の推進

人権·男女平等·平和

目指す姿

基本的人権が保障され、誰もが性別、国籍等にかかわらず、個性と能力を十分に発揮できています。また、平和に対する取組が市民に広く理解され、平和への意識を持ち続けることができています。





ピースメッセンジャー(広島平和都市記念碑)

取組方針①

人権尊重の意識啓発

取組方針②

犯罪被害者等の支援

取組方針③

男女平等の推進

取組方針④

平和への意識啓発

11

豊かな自然と歴史に恵まれ,都心へのアクセスが良い国分寺に は、まちとして更に発展していく可能性が残されています。また、こ のまちに住み, 働き, 学び, 活動するすべてのひとにも, 未来に向け て活躍の幅を広げる多様な可能性があります。

これらの可能性を最大限にいかし、まちもひとも更なる成長を 続けていくため、すべてのひとが互いを尊重し、地域のなかで協力 し合って、一人ひとりが活躍できるまちを目指します。



全国名水百選お鷹の道・真姿の池湧水群



万葉花まつり

関連する施策

国分寺の魅力

主担当課:市政戦略室

担当課

文化振興課

地域づくり

主担当課:協働コミュニティ課

担当課

地域共生推進課

多文化共生

主担当課:人権平和課

担当課

市政戦略室

商工振興·創業

主担当課:経済課

農業振興

主担当課:経済課

市政戦略室 担当課

スポーツ振興

主担当課:スポーツ振興課

国分寺の魅力

目指す姿

市民とともに様々な手法を用いて 国分寺の魅力を発掘・発信しています。それにより、国分寺の認知度が 向上し、市外から外国人を含めた多 くの人が訪れています。





小惑星Kokubunji誕生2周年記念イベント

取組方針①

様々な手法による国分寺の 認知度向上

取組方針②

協働による国分寺の魅力の 発掘・発信

取組方針③

観光客に優しい環境の整備

地域づくり

目指す姿

誰もが気軽にあいさつや話合いができ、互いに支え合い、助け合い、また問題があれば自発的に解決する地域が築かれています。





地域福祉推進協議会

取組方針①

地域の様々な社会資源の連携の促進

取組方針②

多様な世代による市民活動の活性化

取組方針③

地域づくりを担う人材の育成・養成

多文化共生

目指す姿

在住外国人の生活に必要な情報が 周知され、安心して暮らせる環境が 整っています。また、国際交流や都 市間交流が進み、市民の中に多様 な文化を尊重し、「共生」の意識が育 まれています。





姉妹都市マリオン市(オーストラリア)による学校訪問

取組方針①

多言語での情報提供や在住外国人の 生活・教育への支援

取組方針②

来訪する外国人への対応

取組方針③

国際理解・国際交流の推進

取組方針④

姉妹都市等との交流の強化

商工振興·創業

目指す姿

個性豊かで魅力ある商店・商店街によりにぎわいが創出されるとともに, 創業しやすい環境の整備, 雇用情報の拡充が図られることで商工業が活性化しています。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H28	H32
商工の振興·創業の 支援に対する満足度	12.1%	16%
	H28	H32
商店会の会員数	725 店 (事業所)	770 店 (事業所)



国分寺駅南口商店街

取組方針①

創業の支援

取組方針②

商店街の活性化

取組方針③

中小企業の育成・支援の充実

取組方針④

就労の支援

農業振興

目指す姿

身近に消費者がいる都市農業の強みをいかして、地域に根ざした農業生産と消費のサイクルを推進することにより、市内農業者の農業経営を強化・安定化し、国分寺の農業が活性化しています。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H28	H32
農業の振興に対する 満足度	27.3 %	31%
	H28	H32
認定農業者数(累計) (見込者数を含む)	94人	100人



国分寺三百年野菜『こくベジ』

取組方針①

個々の農業経営改善への支援

取組方針②

都市農業ならではの農業体験農園や 観光農園等の開園への支援

取組方針③

人通りが多い駅周辺等や直売所等が ない地域での販路拡大

取組方針④

都市農業による地域活性化

スポーツ振興

目指す姿

誰もがいつでもどこでもいつまでも 気軽に楽しむことのできるスポーツ 環境が整備され、健康の維持増進 から競技能力向上まで、それぞれの スタイルでスポーツに親しめる環境 が整っています。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H28	H32
成人の週1回以上の スポーツ実施率	49.2 %	60%
	H27	H32
市内小・中学生の体力 合計点	男 +0.7点	男 +0.9 点
(都平均との点差)	女 +0.6点	女 +0.8点



国分寺史跡駅伝

取組方針①

生涯スポーツの推進

取組方針②

体育施設の保全・機能向上

取組方針③

スポーツの活動支援の充実

国分寺市ビジョン実行計画

いきいき健やかなまち 健・福祉

人口減少, 少子高齢化など社会環境が変化するなかにあっても, 市民が健康で、社会参画する機会や経験したことを社会に還元す る機会を持ち、生きがいのある生活を続けることができれば、まち の活力は更に高まるものと考えられます。

健康は身体だけでなく、心や生活環境の問題とも大きく関わって くることから、困った時に相談ができ、支援が受けられる体制を整 えることで、子どもから高齢者まで、障害のあるひともないひとも、 国分寺で暮らすすべてのひとが自分らしく, いきいき健やかに生活 できるまちを目指します。



介護支援ボランティア(デイサービスでのボランティア活動)



障害者就労支援事業(市役所沿道)

*** 関連する施策

高齢者福祉

主担当課:高齢福祉課

担当課

地域共生推准課 健康推准課

障害者福祉

主担当課:障害福祉課

担当課

地域共生推進課 健康推進課

生活福祉

主担当課: 生活福祉課

担当課

地域共生推進課

健康づくり

主担当課:健康推進課

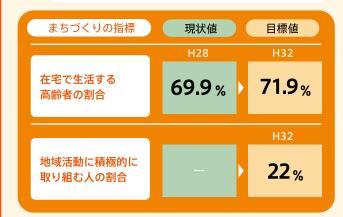
担当課

地域共生推進課 保険年金課

高齢者福祉

目指す姿

医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域の支援体制が構築されることにより,人生の最後まで住み慣れた地域で自分らしく生活できる環境が整っています。





地域づくりによる介護予防推進支援事業 (暮らしを拡げる10の筋カトレーニング)

取組方針①

在宅医療と介護の連携体制の整備

取組方針②

認知症の高齢者を含む高齢者の 見守り体制の整備

取組方針③

地域における元気な高齢者の発掘・育成

取組方針④

市内における地域密着型サービスの充実

障害者福祉

目指す姿

障害のある人もない人も, 社会の一員として, 互いを尊重し, 支え合いながら, ともに生きがいを持っていきいきと暮らせる環境が整っています。





障害者センターまつり

取組方針①

生活の場を拠点とする利用者本位の 支援

取組方針②

働くことへの支援

取組方針③

障害のある人への理解促進 (心のバリアフリー)と地域との交流

17

生活福祉

目指す姿

生活に困窮した市民が、それぞれに 必要な支援を受けています。その支 援によって、安定した生活を送り、着 実に自立に向かっています。





生活福祉関連事業パンフレット

取組方針①

生活困窮者への支援

取組方針②

生活保護被保護者への自立支援

取組方針③

生活保護被保護者への就労支援

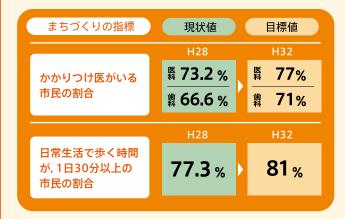
取組方針④

ひとり親家庭への自立支援

健康づくり

目指す姿

子どもから高齢者まで、すべての人が地域で支え合いながらライフステージに応じた健康づくりに取り組み、心身ともに健康的な生活を送ることができています。





国分寺市いきいきセンター自主事業(ノルディックウォーキング健康講座)

取組方針①

必要な情報が得られる環境づくり

取組方針②

正確に健康状態を把握するための支援

取組方針③

市民自らが主体的に行う健康づくりの支援

取組方針④

地域の団体等による健康づくり活動 の支援



国分寺の自然と建設途中の国分寺駅北口再開発ビル

国分寺市ビジョン実行計画

心安らぐ快適なまち

らし・環境

都心に近いにもかかわらず自然を感じられることは、国分寺の 大きな魅力の一つです。国分寺の自然環境、住環境を守り、次の世 代に国分寺の良さを引き継いでいくことが大切です。また、すべて のひとが国分寺で安心して暮らし続けていくためには、まちの快適 性・利便性・安全性を更に高めていくとともに、災害や犯罪への対 策を強化することも欠かせません。

多様な年代にとって住み良い国分寺であるために、すべてのひとが心安らぎ、快適に過ごせるまちを目指します。

自然環境·生活環境

関連する施策

主担当課: まちづくり計画課

担当課

まちづくり推進課 緑と建築課 環境対策課

交通安全

主担当課:交通対策課

担当課

駅周辺整備課 道路管理課

全 道 路

主担当課:建設事業課

担当課 まちづくり計画課 道路管理課

ごみ・リサイクル

主担当課:環境対策課

ごみ減量推進課 担当課

市街地整備

主担当課:まちづくり計画課

担当課 まちづくり推進課 駅周辺整備課 道路管理課

下水道

主担当課: 下水道課

公 園

主担当課:緑と建築課

防災

主担当課:防災安全課

担当課 建築指導課 まちづくり推進課

防 犯

主担当課:防災安全課

消費生活

主担当課:経済課

19

自然環境·生活環境

目指す姿

地球にやさしく, 緑と水が調和した潤いのあるまち, 環境に配慮した良好なまちづくりが行われ, 国分寺の身近で豊かな自然環境, 安全・安心な生活環境が子どもたちに引き継がれています。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H28	H32
自然環境の保護·保全 に対する満足度	34.5 %	37%
	H28	H32
生活環境の保全 に対する満足度	22.2%	25 %



国分寺環境まつり

取組方針①

自然環境の管理・保全の 仕組みづくりと運用

取組方針②

地球環境への配慮

取組方針③

公害防止による生活環境の保全

取組方針④

空き家・空き地対策

ごみ・リサイクル

目指す姿

市民・事業者等と市がそれぞれの役割で協力し合いながら、ごみの排出抑制や分別処理を続けることにより、ごみの減量・資源化が促進され、清潔で住みやすいまちとなっています。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H27	H32
1人1日当たり ごみ排出量	428.1 _g	削減
	H27	H32
1人1日当たり 資源物収集量	205.6 _g	増 加



国分寺市廃棄物減量等推進委員会の活動 (国分寺まつり)

取組方針①

ごみ・資源物の安定的かつ 効率的な処理

取組方針②

ごみの減量化の推進

取組方針③

ごみの資源化の推進

取組方針④

事業系廃棄物の適正処理

市街地整備

目指す姿

鉄道駅周辺や史跡周辺, 大規模公園 等を中心とした一帯における拠点の 整備が進み, まちに活気があります。 また, 快適で利便性の高い都市生活 を営むことができ, 誰もが安全・快適 に暮らすことができています。





国分寺駅北口第一種市街地再開発事業完成イメージ

取組方針①

拠点整備の推進

取組方針②

都市計画道路沿道のまちづくり の推進

取組方針③

暮らしやすいまちの形成に向けた まちづくりの推進

交通安全

目指す姿

交通ルールやマナーを遵守する ための啓発活動や施設等整備を 行うことにより,誰もが安全で安 心な交通環境が整っています。





自転車交通安全教室

取組方針①

交通安全意識の向上

取組方針②

駅周辺の安全な 自転車利用環境の整備

取組方針③

交通安全施設の整備及び維持管理

道路

目指す姿

都市計画道路をはじめとした幹線道路等の整備や適切な道路改修により,市民が利用しやすい,安全で快適な道路の整備が進んでいます。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H28	H32
市の道路が市内外や拠 点ヘアクセスしやすい と感じる市民の割合	31 %	42%
	H28	H32
安全で快適な道路環 境が確保されている と感じる市民の割合	15.9%	23.7%



国3・4・5号線

取組方針①

自動車交通を円滑に処理することの できる道路ネットワークの確立

取組方針②

安全・快適に歩くことのできる 道路ネットワークの確立

取組方針③

道路ストック及び橋りょうの適切な 維持管理

下水道

目指す姿

下水道施設の整備と適切な維持管理が行われ,安全・安心で衛生的な環境が保たれています。





国分寺市制施行50周年記念マンホール (市の鳥カワセミ)

取組方針①

下水道施設の計画的な維持管理

取組方針②

雨水への対策

公 園

目指す姿

市民が日々の生活にうるおいと安らぎを 感じることができるように、様々なニーズ や地域特性を踏まえた、市民に親しまれる 公園・緑地が整備されています。また、市民 や事業者等と市が役割分担のもと、協働で 緑と水を守り、つくり、育てています。





黒鐘公園

取組方針①

公園・緑地の計画的な整備

取組方針②

公園・緑地の総合的な維持管理

取組方針③

市民や事業者等との協働による 維持管理や情報発信の推進

防災

目指す姿

市民一人ひとりの防災意識が向上し,自らが取り組む「自助」に加え,地域住民同士が助け合う「共助」と,行政が行う防災対策等の「公助」により,災害に強いまちとなっています。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H28	H32
市の防災対策の充実 に対する満足度	16 %	30 %
	H28	H32
災害に備えて防災対 策をしている市民の 割合	80.8 %	84.6%



国分寺市総合防災訓練

取組方針①

自助力強化のための啓発及び支援

取組方針②

共助力強化による地域防災力の向上

取組方針③

防災体制・消防力の強化

取組方針④

危機管理体制の向上

防 犯

目指す姿

市・市民・警察及び関係機関が連携を深め、地域の防犯意識の啓発と防犯活動の充実により、犯罪が未然に防止され、市民が安全・安心に暮らしています。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H28	H32
国分寺市が治安のよ いまちだと感じる 市民の割合	73.1 %	76.3 _%
	H28	H32
刑法犯発生件数	1,102件	734件



地域の子どもの見守り活動

取組方針①

特殊詐欺被害防止のための取組

取組方針②

市・市民・警察・関係機関の ネットワークづくり

取組方針③

地域の防犯意識の向上と防犯活動の支援

取組方針④

まちづくりにおける安全・安心の 環境整備

消費生活

目指す姿

消費者が必要な情報を得られるとともに,消費者トラブルなどの際に相談できる場等が確保され,安心して消費生活を送ることができています。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H28	H32
消費者トラブルに関 する対応方法等がわ からなかった市民の 割合	7.7 %	6%
	H27	H32
消費生活相談の 解決率	93.8%	95 %



学齢期消費者教育実施事業

取組方針①

消費生活相談体制の拡充

取組方針②

消費者教育の推進

取組方針③

消費者見守り体制の構築

国分寺市ビジョン実行計画

未来につながる持続可能なまち共経営

自然災害の増加,経済を支える生産年齢人口の減少など,自治体が直面する課題は年々厳しいものになっています。さらに、ライフスタイルの多様化やICT(情報通信技術)の進展などにより、市民ニーズも多様化・高度化しています。

このような社会の変化や市民ニーズにもしっかりと応えていくため、公共経営の視点から、地域の力を支えとして、不断の改革に取り組み、強固な財政基盤を確立していきます。また、市民・事業者等とともにまちの活力と安心を生み出すことで、将来に負担を先送りせず、災害などの不測の事態にも対応できる、未来につながる持続可能なまちを目指します。



協働を進めるための市職員・NPOスタッフ合同研修事業



ふるさと納税お礼の品(ペンシルロケットレプリカ)

関連する施策

市政情報·情報共有

主担当課:市政戦略室

担当課

情報管理課 政策法務課

市民参加·協働

主担当課:政策経営課

担当課

職員課 協働コミュニティ課

行政改革

主担当課:政策経営課

担当課

情報管理課 契約管財課

財政運営

主担当課:財政課

担当課

市政戦略室 納税課 道路管理課 契約管財課

庁 舎

主担当課:政策経営課

職員育成

主担当課:職員課

25

市政情報·情報共有

目指す姿

様々な情報発信ツールの活用により、市の施策・イベント等に関する情報を市民と共有することができています。また、市民の意見が、情報発信内容の改善にいかされています。

	H28	
	П20	H32
必要とする情報が得ら れていると感じている 市民の割合	56.4%	70 %
		H32
イベントを市の広報 で知った人の平均 割合	_	70 %



市報国分寺

取組方針①

電子媒体を活用した市政情報の 発信力強化

取組方針②

あらゆる世代に活用される市報づくり

取組方針③

情報公開の推進

取組方針④

市民の声の広報活動への活用

市民参加·協働

目指す姿

年齢・性別等の枠を超えた幅広い市民が市政に参加するとともに,市民・事業者等と市が協働して地域課題の発見・解決に取り組み,市民自治の推進・拡大が図られています。

まちづくりの指標	現状値	目標値
	H28	H32
市民ワークショップ・市民説明会等の 平均参加者数	11人	25 人
	H28	H32
協働によるまちづく りが進んでいると 感じる市民の割合	29.2%	40 %



市民活動フェスティバル

取組方針①

市民参加と協働の裾野の拡大

取組方針②

若者や子育て世代も市政に参加しやすい仕組みの構築

取組方針③

協働推進の核となる人材の育成

取組方針④

こくぶんじ市民活動センターの 機能強化

行政改革

目指す姿

行政改革が着実に進められ,市民満足度の高い行政サービスが提供されているとともに,持続可能な市政運営が行われています。





証明書コンビニ交付事業セレモニー

取組方針①

持続可能な市政運営

取組方針②

効率的効果的な行政サービスの提供

取組方針③

事業の選択と重点化

取組方針④

公共施設等マネジメントの更なる推進

財政運営

目指す姿

社会の変化や市民ニーズにもしっかりと対応できる強固で弾力的な財政基盤が確立されています。また、将来に負担を先送りしない中長期的視点に立った持続可能な財政運営が行われています。





平成29年度一般会計・特別会計予算及び説明書

取組方針①

堅実な財政運営による財政規律の維持

取組方針②

より強固で弾力的な財政体質の確立

取組方針③

財源確保のための取組

取組方針④

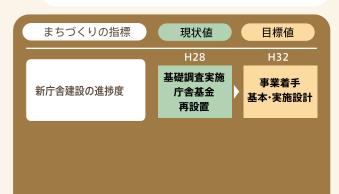
統一的な基準による地方公会計の 導入及び積極的な活用

27

庁 舎

目指す姿

新庁舎の建設により、行政サービスの拠点が集約され、良質な行政サービスが提供されるとともに、市民活動の拠点になっています。また、地震等の災害時の拠点としても十分な機能を備えています。





国分寺市役所第1庁舎

取組方針①

市民と職員の双方が使いやすい
庁舎の建設

取組方針②

新庁舎建設に向けた市民参加の促進

取組方針③

PPPの活用と庁舎の複合化・ 多機能化による財政負担の軽減

取組方針④

新庁舎建設に必要な財源の確保

職員育成

目指す姿

職員が公共経営に必要な知識・能力・意欲の向上を図り,市民サービスの質の向上に反映されています。





職員研修(市民協働研修)

取組方針①

職員の資質及び能力の向上

取組方針②

チャレンジと成果が評価につながる制度の確立

取組方針③

より良い人材の確保と適正な 人員配置による組織力の向上

取組方針④

良好な職場環境を整備するための 意識の醸成



市民ワークショップの紹介

本計画の策定の過程では、多くの市民の方にご協力をいただきました。全 5 回開催の市民ワークショップでは、計画に関するテーマについて、様々な貴重なご意見・アイデアをいただきました。



ワークショップ各回の概要

World Cafe

カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、「国分寺市の理想の未来像」について活発な議論が交わされました。9割を超える方が「またワークショップに参加したい」とのご意見で、地域に対する関心の高さがうかがえました。

未来 ワーク

第1回

市が未来に向けて取り組むべきことや市の強みを確認した上で、「未来のまちの姿」を表すフレーズ案について検討しました。歴史や自然など国分寺らしさが含まれた魅力的なフレーズ案を各グループで作成しました。

未 マーク

第2回

各分野の理想と課題について検討しました。また、課題に対して、行政と市民が協働で解決するためには何が必要であるか、対応策と役割分担を検討しました。

未来 ワーク

国分寺市総合ビジョンを「いかに市民に知ってもらうか」という視点に立ち、プロモーション(広報)方法や、「市民ページ」の作成について検討しました。

第3回

市民ページについて

市民ページとは、市民にとってよりわかりやすく、そして親しみやすい総合ビジョンとなるようなアイデアとして企画されたものであり、ワークショップで出された国分寺の歴史や農業等の特定のテーマについて、市民が紹介する記事です。

具体化に当たっては、国分寺の魅力を物語手法で伝える地域WEBサイト「国分寺物語」を運営する東京経済大学の学生が、取材からページ構成まで、市民として作成していただきました。

※市民ページの詳細な内容については、総合ビジョン本編をご覧ください。

未来 ワーク

「実行計画」の施策案の検討等を行いました。

第4回

